

# この夏、絶対オススメの3冊！



今年の夏は何をしよう？ 勉強、恋愛、世界旅行、謎解き、冒険、タイムスリップ……どんなこともどんなときでも叶える、本の魔法。あなたの世界をぐんと広げる、最高の読書時間のススメ！

**「月の影 影の海 十二国記」**  
小野不由美  
上・下  
「ここが  
オススメ！」  
壮大な異世界ファンタジー。「十二国記」。この面白さ、一度ハマると抜けられない！

**「明るい夜に出かけて」**  
佐藤多佳子  
深夜ラジオ、コンビニバイト……夜に彷徨う若者の孤独とつながりを描いた傑作！  
「ここが  
オススメ！」  
大好きなパートナリティが親友のように思えてくること、あるある！主人公に思わず共感。

**「風が強く吹いている」**  
三浦しをん  
目指せ、箱根駅伝。たすき繫いで、走り抜け！純度100パーセントの疾走青春小説。  
「ここが  
オススメ！」  
個性的な部員が次第に強くなっていく姿がたまらない。こんな仲間が欲しくなります！



編集部 M (30代)  
趣味は読書とK-POP。物語から得た語彙力は、推しへの思い語りにも。大人のズルさをびしやりと見抜く秀美君がかっこいい。彼が言う「いい顔してる」人間になりたいと憧れました。



**文庫担当社員がすすめる  
「高校時代の思い出の一冊」**

**「ぼくは勉強ができない」** 山田詠美  
「夜のピクニック」 恩田陸  
「人間失格」 太宰治

一九五〇年七月二日。國宝・金閣寺が放火により焼失。犯人は寺の青年僧。この事件に着想を得、放火にいたるまでを小説化したのが『金閣寺』です。告白体の名文が異様な緊張感を孕み、もはや純文学にして極上のエンタメ。悲しい人間の核心を完璧に描いたこの作品で、ジャ

ンルを超える鬼才三島は、日本近代文学に偉大な刻印を残すことになつたのです。

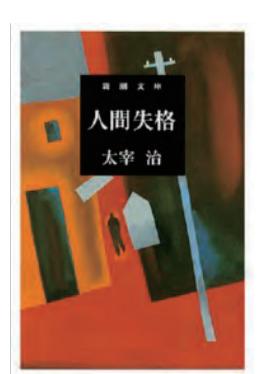


編集部 M (20代)  
新潮文庫nexを担当。中高は6年間女子校でたくましく育ちました！



恋とか友情では表しきれない、青春のすべてが詰まっています！10代で出会えてよかったです、と心から思う一冊。

編集部 B (50代)  
司馬遼太郎に熱中した高校時代。空手をやってました、通信教育で。



破れかぶれで、自己顕示欲が強いくせに、道化を演じて本心を隠し続ける葉蔵……、俺やんつて思った高三の夏。

## 夏のお天気読書予報

晴れの日は、ノーベル賞作家カミュの『異邦人』に挑戦。この不条理に耐えられるか。

曇りの日は、さくらももこさんの『さくらえび』でよどんだ空を爆笑で吹き飛ばそう。

雨の日は、湊かなえさんの衝撃のミステリー『豆の上で眠る』を一気読みしちゃおう。